

これって現代病？

## 知覚過敏を治したい！

知覚過敏とは、外界の刺激から歯を守ってくれているエナメル質のどこかが失われたり、ひび割れたりすることで起こる症状。エナメル質に守られていた象牙質がむき出しになり刺激を受けると、その刺激が神経に届いてしまう。「キーン」と頭を突き抜けるような鋭い痛みが特徴。かつてない長寿社会のなか、私たち現代人の生活は、歯の健康をおびやかす危険でいっぱいです。ストレス、健康飲料、スポーツ・・・  
知覚過敏になるリスクがそろったともいえる現状なのです。

### 原因①

歯ぎしり・噛みしめはひび割れ、欠け、すり減りなどのトラブルのもと！それが原因で象牙質がむきだしになると、知覚過敏が起きやすくなります。

### 原因②

近年の健康志向の高まりで、日常的に酢やレモンなどの酸性の飲食物を積極的にとるかたが増えました。体に良いこうした習慣も、歯にとっては被害甚大！酸で溶けてエナメル質が失われるとしてみる原因になります。

### 知覚過敏の治療 4ステップ

STAGE  
1

**自然治癒を促す。**  
診療と問診、検査をします。知覚過敏を起こしやすい生活習慣のある方には自然な治癒力を引き出すための改善をしていただきます。

まだしみたらず？

STAGE  
2

**コーティングする。**  
コーティング剤を塗って象牙細管をふさぎます。これでもしみるかたは歯の内部で炎症が起きている治療の難しいケースです。

まだしみたらず？

STAGE  
3

**レジンで詰める。**  
歯の中に細菌が入り炎症が起きている。新たな細菌が入らないようにレジンやセメントを詰めて炎症が治るのを待ちます。

まだしみたらず？

STAGE  
4

**神経を取る。**  
歯の中の炎症が重度の場合、神経を取らないとつらい痛みを止めることができません。神経をとって治療します。

